



編集 SEF事務局
 連絡先 080-8865-0951
 URL <http://sefjpn.org>

巻頭のこぼ

理事長 加藤泰一郎

皆さま、このたび監事を退任し、理事長に就任した加藤と申します。佐立前理事長はSEF中興の祖として2014年より10年間理事長としてSEFの発展に尽くされ、この度監事に就任されました。私は2017年6月に監事に就任し以来7年間SEFの監査業務に従事してまいりましたが、この度理事長という大任を任せられました。技術的なバックグラウンドを持たない弱者者ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

SEFのこれまでの歩みを振り返りますと、その設立は平成14年(2002年)に遡ります。従って、今年は22年目ということになります。SEF設立の趣旨は設立総会で「60歳定年前後のシニアエキスパートを念頭に新たな活躍の場を創出し、その活動を通じて産業界ひいては社会に貢献すると共に、シニア自体の活性化に役立てる。」とあります。当時の時代背景に「バブル崩壊に伴う景気の長期停滞、失われた20年の始まり」ということがSEF15年史に書かれています。残念ながら失われた20年はすでに30年に及んでいます。途中コロナ禍という想定外の厄災に見舞われながらもSEFが再び成長軌道に乗ろうとしていることは、ひとえに会員の皆さまをはじめ、諸先輩、関係する方々の多くの努力とご支援の賜物であります。改めて皆さまに深く感謝と敬意を表します。

6月度理事会より (第247回 6月12日 13:00~14:00)

事務局

1. 第22期期末決算の修正 →可決承認	4. 期末追加監査報告 →報告了承
2. 通常総会後の東京都への届出書類 →可決承認	5. 契約案件の報酬の計上漏れ →報告了承
3. HPリニューアルの遂行方針 →再提案	

第22回通常総会より (6月12日 14:00~14:30)

事務局

1. 第22期事業報告、決算及び財産目録 →原案通り承認	3. 役員改選 →原案通り承認
2. 第23期事業計画及び予算 →原案通り承認	

臨時理事会より (第248回 6月12日 14:30~15:00)

事務局

1. 理事長及び専務理事の選出 →加藤理事長及び黒澤専務理事を選出	2. 第23期体制表 →可決承認
	3. 第22回通常総会 →可決承認

事業報告 (プロジェクトX)

担当理事 黒澤東雄

「プロジェクトX」部は、①SEF活動の多様化を促し、SEF組織の活性化に寄与する。②SEF会員のセカンドライフを充実させ、実効ある社会貢献の一助となる。③人生100年、実働85年をコンセプトに文化的刺激の発信を継続する。として、本年4月からスタートしました。新しい活動や事業の探索、そして創出を目指しています。最初の試みとして、「水素バリューチェーン推進協議会(JH2A)」に特別会員として加入しました。「水素社会」の早期実現のための普及活動で、SEFにとって新しい分野への展開です。また「子供たちと物理・科学で遊ぶ会」(仮称)の話し合いをSEFの友好団体であるJARP(日本産業退職者協会)と始めています。子供たち、自然素材や廃材利用、手作りの動くおもちゃ、ロボット作り、子供たちに感動と喜びを、原理と仕組み、物理・科学、地域活動、国際交流、SDGs等のキーワードで会員の皆様のご関心とご参加を大いに期待しています。

SEFサロン (第135回案内)

伊藤 弘宣

《 第135回案内 》

- 日時：7月18日(木) 13時15分~15時45分
- 場所：品川区中小企業センター「小講習室」
- 講師：R&D Consulting + Coaching 代表 工学博士・井上隆史氏
- 講演題目：「ChatGPT-その実体と負の側面」
- 講演概要：ChatGPTを代表とする生成AIにおいて、そのプラスの面ばかりが強調され、人間と社会に対してどのような影響を及ぼすものか深い検討がなされないまま、実社会で盛んに使用され始めています。生成AIの実像を見極め、その脅威に如何に対処すべきかを考えます。さらには、今日の前に存在する技術が我々人間に及ぼす影響の要点をレビューしつつ、急激な変化が進行する現代社会の本質を見極めます。

6月度会員動向

事務局

会員の入退会 なし	6月末日現在の会員数 正会員：26名、準会員：48名、賛助会員：6社
--------------	---------------------------------------